クイックスタートガイド

JP



IMPACT Series
TCI32-TR / TCI32-TR-WH
TCI52-TR / TCI52-TR-WH
TCI53-TR / TCI53-TR-WH

2 Way Full Range Loudspeaker with Line Transformer for Installation Applications (Weather Resistant)

V 1.0

Turbosound

JP 安全にお使いいただくために

CAUTION
RISK OF ELECTRIC SHOCK!
DO NOT OPEN!
ATTENTION
RISQUE D'ÉLECTROCUTION !
NE PAS OUVRIR !

注意

感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキングプラグケーブル) を使用してください。

注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。

2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグにはニ本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、 電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

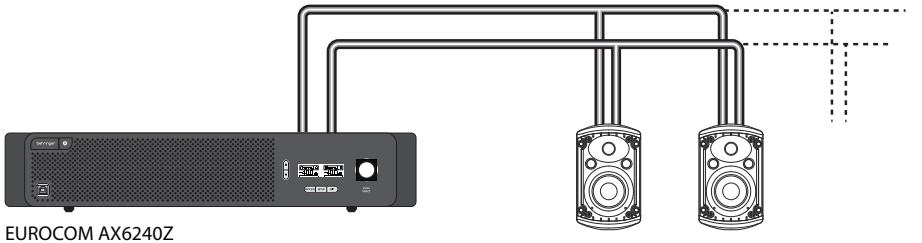
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または-登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

インパクトシリーズへの接続部

70 V / 100V 分散システム



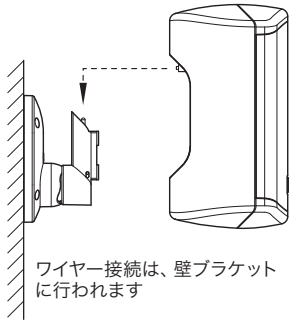
EUROCOM AX6240Z

IMPACT 35T

低インピーダンスシステム



EUROCOM AX6240



ワイヤー接続は、壁ブラケットに行われます

JP

インパクトシリーズはじめに

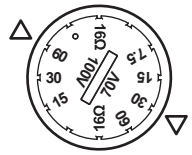
電気的接続

IMPACTスピーカーへの電気接続は、各スピーカーに付属の調整可能な壁掛けブラケットの不可欠な部分として提供されます。このガイドの「リギング手順」セクションに示されている詳細に従ってください。

70 ボルト / 100 ボルトライン分散システム

IMPACT シリーズスピーカーは、70 ボルトまたは 100 ボルトの分散システムで使用するように設計されています。

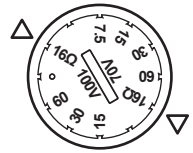
1. スピーカーを適切な分配アンプに接続し、スピーカーの変圧器タップの最大合計が分配アンプの定格出力を超えないようにします。
2. 個々のスピーカーの電圧タップセレクターを調整して、適切なラウドネスレベルを提供します。.



低インピーダンスシステム

低インピーダンスシステムの一部として使用する場合、IMPACT スピーカーは正しく動作するために 1 つのアンプチャンネルのみを必要とします。LF ドライバーと HF ドライバー間の周波数分割は、各エンクロージャーに組み込まれた内部パッシブクロスオーバーネットワークによって実現されます。

1. スピーカーを適切なアンプに接続し、全体のインピーダンスがアンプの最小推奨負荷インピーダンスより低くならないようにします。
2. キャビネット下部の電圧タップセレクターで低インピーダンス設定を選択します。(これは、スピーカーのモデルに応じて、8 Ω または 16 Ω のラベルが付いています。)



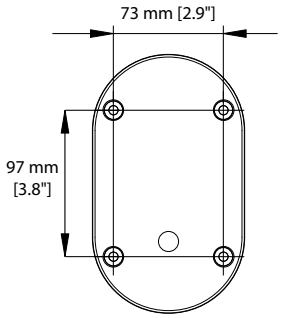
JP

インパクトシリーズのリギング手順

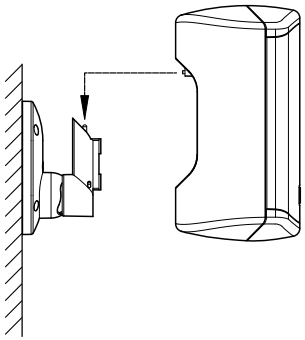
付属のウォールブラケットを使用したスピーカーの取り付け

スピーカー接続は、付属の WB-5 ウォールブラケットの不可欠な部分として提供されます。

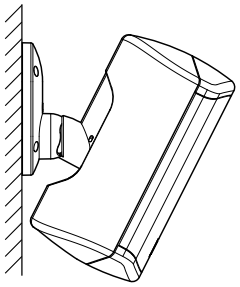
1. ブラケットを取り付け面に配置し、スピーカーを完全に角度調整できるように垂直方向と水平方向に十分な自由移動があることを確認し、スピーカーケーブルを背面からメインブラケットアセンブリに通します。
2. 適切な固定具を使用して、壁掛けブラケットを取り付け面にしっかりと固定します。正しい穴の間隔とブラケットの向きをここに示します。



3. 長さを剥がしてブラケットアセンブリに接続し、正しい極性を確保して、スピーカーケーブルを終端します。右の端子は正 (+ ve) で、左の端子は負 (-ve) です。
4. スピーカーをブラケットまで持ち上げ、下向きに動かして所定の位置に固定します。このアクションにより、電気接続が自動的に閉じられます。

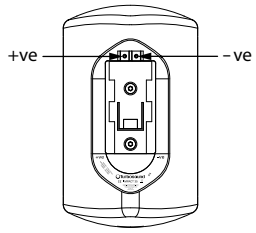


5. 必要に応じてスピーカーの角度を調整し、付属の 5mm 六角レンチを使用してブラケットをロックします。



他の壁掛けブラケットと一緒にスピーカーを取り付ける

Turbosound CB-10 または WB-10 ブラケット、または OmniMount™ ブラケットを備えた IMPACT スピーカーを取り付ける場合は、図のようにスピーカー端子でケーブルを直接終端する必要があります。



注意：「R」の指定が付いたインパクトシリーズスピーカーは、屋外で使用するために作られています。ただし、これらの「R」スピーカーを屋外の沿岸地域に設置する場合は、塩分濃度が高く、温度変化が大きく、湿度が高く、紫外線にさらされる場合は注意が必要です。

スピーカーは常に下向きの角度で取り付ける必要があります。

スピーカーを水に完全に浸さないでください。

継続的な満足のいく性能を提供するために、定期的な検査および保守プログラムを定期的に実行し、必要に応じて部品を交換する必要があります。

スピーカーの取り付け手順 – 資格のある担当者のみ

このラウドスピーカーシステムは、承認された方法と材料を使用して、資格のある担当者が恒久的に設置することができます。不適切な設置は、怪我や死亡の重大なリスクをもたらす可能性があります。インストールを試みる前に、これらの手順をすべてお読みください。

恒久的な設置は、設置場所を管理する適切な当局によって認可および資格を与えられた人のみが試みることができます。設置者は、オリジナルの部品、ブラケット、留め具、サスペンションアクセサリ、またはサードパーティから適切に評価および認定されたコンポーネントのみを使用する必要があります。お住まいの地域の認定再販業者または販売代理店に連絡して、不足している部品を交換してください。作業を開始する前に、すべての地域の要件を明確にし、必要な承認と許可を取得してください。

スピーカーを設置する場所を選択するときは、機械的、音響的、安全性に関するすべての考慮事項が守られていることを確認してください。構造が負荷をサポートできること、およびすべてのハードウェアが十分な安全率でそれに応じて評価されていることを確認してください。公共の循環のある場所、または吊り下げシステムの故障が人体または物的損害を引き起こす可能性のある場所でスピーカーを吊り下げないでください。サスペンションハードウェアを定期的に検査して、完全性を確認してください。

スピーカーは、使用していないときでも磁場を放射します。この磁場は、コンピューター、磁気メディア、特定の種類のビデオモニターなどの他のデバイスとの干渉を引き起こす可能性があります。干渉を防ぐために、スピーカーとそのようなデバイスの間の間隔を 2 メートルに維持してください。

Music Tribe、その関連会社、および代表者は、この製品の不適切な設置、使用、または保守に起因する物的損害または人身傷害について責任を負わないものとします。

JP

仕様

	TCI53-TR (WH)	TCI52-TR (WH)	TCI32-TR (WH)
システムシステム			
周波数応答	74 Hz - 18 kHz ±3 dB 43 Hz - 20 kHz -10 dB	74 Hz - 20 kHz ±3 dB 43 Hz - 20 kHz -10 dB	90 Hz - 20 kHz ±3 dB 70 Hz - 20 kHz -10 dB
公称分散	100° H x 70° V @ -6 dB ポイント		120° H x 100° V @ -6 dB ポイント
パワーハンドリング (IEC)			
受動的	120 W 連続、 480W ピーク	60 W 連続、 240W ピーク	30 W 連続、 120W ピーク
100V ライン	120、60、30 W 連続	60、30、15 W 連続	30、15、7.5 W 連続
70V ライン	120、60、30、15 W 連続	60、30、15、7.5、3.75 W 連続	30、15、7.5、3.75 W 連続
感度	90 dB (1 W @ 1 m)		88 dB (1 W @ 1 m)
最大 SPL			
受動的	111 dB 連続、 117 dB ピーク	108 dB 連続、 114 dB ピーク	103 dB 連続、 109 dB ピーク
100 V ライン	117、114、111 dB ピーク	114、111、108 dB ピーク	109、106、103 dB ピーク
70 V ライン	117、114、111、105 dB ピーク	114、111、108、105 dB ピーク	109、106、103、100 dB ピーク
インピーダンス	8 Ω	16 Ω	
コンポーネント	2 x 5" (127 mm) LF ドライバー 2 x 1" (25 mm) HF ソフトドームドライバー	1 x 5" (127 mm) LF ドライバー 1 x 1" (25 mm) HF ソフトドームドライバー	1 x 3.5" (89 mm) LF ドライバー 1 x 1" (25 mm) HF ソフトドームドライバー
エンクロージャー			
コネクタ	ネジ留め式端子台		
配線	+VE、-VE を入力		
寸法 HWD	450 x 164 x 158 mm (17.7 x 6.5 x 6.2")	300 x 164 x 158 mm (11.8 x 6.5 x 6.2")	240 x 145 x 148 mm (9.5 x 5.7 x 5.8")
正味重量	5.0 kg (11.0 ポンド)	3.5 kg (7.7 ポンド)	2.8 kg (6.2 ポンド)
建設	ガス注入、ガラス充填成形 ABS エンクロージャ		
終了	黒 (白はオプション)		
グリル	粉体塗装の穴あき亜鉛メッキ鋼		
フライングハードウェア	M6 x2 ポイント		
付属品			
	壁掛けブラケット-付属		

JP

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択: ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。